

背くらべ

【作詞】海野 厚
【作曲】中山 晋平

柱のきずは おとしの

五月五日の 背くらべ

□□

粽（ちまき） たべたべ 兄さんが

はかってくれた 背のだけ

きのうくらべりゃ 何のこと

やっと羽織の 紐のだけ

柱にもたれりゃ すぐ見える

遠いお山も 背くらべ

雲の上まで 顔だして

てんでに背伸び していても

雪の帽子を ぬいでさえ

一はやっぱり 富士の山

1.

□■

柱のきずは おとしの
五月五日の 背くらべ

粽
(ちまき) たべたべ

兄さんが

はかってくれた

背のたけ

きのうくらべらち

何のこと

やっと羽織の 紐のたけ

2.



柱にもたれりや
すぐ見える

遠いお山も 背くらべ
雲の上まで 顔だして

てんでに背伸び

していても

雪の帽子を

ぬいでさえ

一はやっぱり

富士の山